



創業62年

発行/毎週火曜日 1部 350円(税込み)
定期購読料(税・送料込み) 6カ月 8,000円/1カ年 15,400円
©住宅新報社2010年 1948年6月18日第3種郵便物認可

株式会社 住宅新報社 Webはこちらへ 住宅新報 検索
本社/〒105-0003 東京都港区西新橋1-4-9 TAMビル 電話 03-3502-8451 FAX 03-3580-6705
支社/〒541-0046 大阪府中央区平野町1-8-13 平野町八千代ビル 電話 06-6202-8541 FAX 06-6202-8129

ひと

倉庫情報を異業種で共有

ITで物流の需要創造を図る
「イーソーコードットコム」社長

早崎 幸太郎さん



倉庫の稼働率低下、既存ストック活用といった面で、住宅やオフィスを扱う不動産業界と同じ悩みを抱える物流業界。この物流市場の整備と需要創造に取り組みイーソーコグループがビジネスインフォメーションテクノロジーと10月1日付で共同設立したIT会社「イーソーコードットコム」の社長に就任した。「IT活用で物流業界をもっとに

素敵にしたい」というのが新会社のコンセプトだ。「倉庫・物流業界は、倉庫業の免許業者約7000社、運送業6万社を中心構成され、これに住居やオフィスを併設した倉庫などのように不動産業界に近い物件も多く混在する市場構造が特徴」という。

「物流業は特に属人営業的な色合いが濃い業界。荷物の出し入れだけでもベテランの経験に頼る部分が多い現場に対して、経営者の立場からすれば一元管理された在庫管理など業務の合理化やシステム化を必要としているのが実情だ。あくまでも現場の視点を通して、両者のギャップを解消し、現場が必要とされるような物流のIT化を推進していきたい」というのが狙いとするといい。

生かした写真スタジオやカフェ、スポーツ施設といった活用事例も近年増える傾向にある。最近の事例では、マンションの1階部分に併設された事務所をトランクルームにしたり、ピアノのショールーム兼事務所兼在庫保管といった複合用途の事例も出ている。当社でも空きオフィスをトランクルームに転用にする商品化をしたばかり。倉庫の活用範囲は非常に幅広く、異業種の情報をマッチングすることで潜在的な需要につなげていきたい」と話す。

「物流関連だけでも倉庫会社もあれば運送会社や荷役、人材派遣など幅広い業種が関わっている。これに加えて不動産業界からの情報や、金融や建築関連からの情報もある。交流や接触がほとんど

「倉庫の転用の多くはオフィス用途が多かったが、階高や無柱といった特徴を

そのためには「地域に強いネットワークを持つている地域の不動産会社と密にアライアンスを組んで、不動産業の新しいビジネスの一角に『物流不動産』を位置付けてもらえよう」としていききたいと考えており、不動産業界に大きな期待を寄せている。(市川 佳之)